

次号予告

2017年2月号

特集

「自立支援介護」に思う 自立とは、支援とは、介護とは？

2016年11月10日、政府の未来投資会議が開かれ、介護を必要とする高齢者の自立支援を中心にした制度へ転換することが表明されました。そこでは高齢者の自立を促すため、介護保険で提供するサービスに「自立支援介護」という枠組みを設け、介護報酬改定に合わせて高齢者の要介護度を下げた事業者への介護報酬を引き上げる制度の導入も検討する……とされています。

しかし、この方針は現場の実感に合ったものなのでしょうか。今回は少し立ち止まり、実践家の皆さんと「自立とは何か」「自立支援とは何か」を考える緊急特集です。

私の考える自立支援

●加藤忠相・中島紀恵子／佐々木淳／中野智紀／
中村順子／平澤哲哉

【特別記事】

終末期ケアに臨む支援者の指針

●米国チャブレン・岡田圭

INTERVIEW ケアのヒュッテ

服部満生子さん(みんなの保健室 陽だまりin草加)

編集後記

第6回日本在宅看護学会学術集会のテーマが「地域の平穏を看護の力で～在宅看護学の体系化から～」、その翌週開催された「訪問看護サミット2016」のテーマが「訪問看護の見える化」でした。これらのテーマをみても在宅看護の実践や教育を共有知とするための取り組みが近年、より深まってきていると感じます。看護基礎教育で「在宅看護論」の講義がはじまり、介護保険法が制定された1997年より20年。ますます増えていく実践活動とともに、学術的にもさらなる発展が期待されます。本誌もその一助となれば幸いです。本年も、よろしくお願いいたします。…小林

本特集のグリーフケア。診療報酬上の保険点数はつかないものです。それでもなお、「地域に必要とされているケアを提供したい」「日々のケアと地続きに続くものだから」と、「訪問看護業務」という枠をいとも簡単に飛び越えていく現場の皆さん。制作中、そのしなやかさに何度心打たれたことか！ 皆さんの実践により追っていきたく、本年もどうぞよろしくお願いいたします。…小池

訪問看護と介護 第22巻 第1号(通巻247号) 2017年1月15日発行(毎月1回15日発行)

発行：株式会社医学書院 代表者：金原優 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2017, Printed in Japan

1部定価：本体1,400円＋税 年間購読料(税抜、送料弊社負担、年間12冊)：12,600円(冊子版)／

15,600円(冊子＋電子版/個人)／12,600円(電子版/個人)

販売部：☎03-3817-5659 社内案内：☎03-3817-5600

「訪問看護と介護」編集室：☎03-3817-5787 FAX03-5804-0485 担当：小池・小林・早田

✉houmon@igaku-shoin.co.jp Twitter @houmonkango

医学書院ホームページ <http://www.igaku-shoin.co.jp/> ウェブマガジン『かんかん!』 <http://www.igs-kankan.com>

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行なうことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行なうことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構

(☎03-3513-6969, FAX03-3513-6979, ✉info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

※「訪問看護と介護」は、株式会社医学書院の登録商標です。